



道新青葉中央販売所だより

発行元：(株)道新販売センター 青葉中央販売所

〒004-0021 厚別区青葉町6丁目1-33 ☎0120-881-365 FAX891-3486

営業時間 平日：9時～20時 日祭日：9時～12時 (5月1日より営業時間が変更となりました)

2019/ 5/5
日曜日

厚別アラ歩き

#20 小野幌⑥ JR函館本線「西通り踏切」

厚別東地区の変形交差点の四箇所目を紹介します。厚別東5条2丁目、正確には道路どうしの交差点ではなく、JR函館本線と交差する道路の踏切南側でのクランクです(図1)。なぜ、クランクしているのでしょうか。疑問はもう一つ、あります。JRの踏切の名前です。「西通り踏切」といいます(図2)。なぜ、ここが「西通り」なのでしょう。図3の現在図で見るように、この踏切のある地点は、厚別区の中ではむしろ東寄りです。

今回はまず、「西通り」という踏切の名前の謎から解きます。現在、この踏切の北西側の町名は「厚別北」、南東側は「厚別東」ですが、もとは「厚別町小野幌」でした。小野幌は明治時代、江別村の一部として開拓が始まり、大正時代に入って白石村(当時)に編入されます。1950(昭和25)年、白石村が札幌市と合併したことにより、厚別町小野幌となり現在に至りました。

図4は、明治時代の江別村の地図です(注)。現在の「西通り踏切」の地点を矢印の先に示しました。これを見ると、踏切の場所は江別村の中ではかなり西寄りに位置しています。私は、この踏切の名前は小野幌あるいは江別の「西通り」を意味していると推理しました。

街を歩くと、歴史の名残を思わぬところで見つけることができます。鉄道の踏切はその一つです。踏切には名前が付いています。私はこれまで、札幌市内で「丸メ(まるしめ)街道」「加藤作場」「興産社」などの名前の踏切を目にしました。これらの名前からは由緒ありげな雰

囲気が伝わってきます。踏切を渡るとき、名前を意識することはあまりないでしょう。しかし、管理する上では必要です。名前を変えることは、管理上はむしろ支障があるのかもしれませんが。結果として、土地の記憶が受け継がれます。現在、厚別区に残る踏切はこの「西通り」だけです。

(地域史研究者 杉浦正人)

注：北海道立文書館蔵「42年一級施行 江別村」から



図1：厚別東5条2丁目のクランク道路



図2：JR函館本線「西通り踏切」



図3：現在図(国土地理院サイトから作成)



図4：明治時代の江別村地図

お知らせ：「カラオケピロス」(厚別中央2-5)で、新さっぽろの歴史を写真で振り返る催しがあります。5月5日(日・祝)午前11時～午後3時(出入り自由)参加無料

北海道新聞青葉中央販売所は献血活動を応援しています

命を救うボランティア献血バスへ行こう！



☆みなさまの血液は、誰かのいのちにつながります☆

毎月、ご近所に献血バスがやってきます



| 献血状況 | ～献血バス運行スケジュール～ | | |
|--------------------------|----------------------|-------------------------|--|
| A型とO型が 不足し 困っています！ | 5月22日(水) 9:30～11:00 | 札幌東税務署 厚別東4条4丁目8-8 | |
| | 5月22日(水) 15:00～17:00 | JCHO札幌北辰病院 厚別中央2条6丁目2-1 | |

新さっぽろ献血ルームご案内

厚別中央2-5 Duo(デュオ)1地下1階

【献血受付時間】①10:00～13:00 ②14:00～18:00

休憩スペースにはパンやクッキー、お菓子などをご用意。キッズスペースも充実！安心して献血できます。

※①北海道赤十字血液センターHPより転載 ※②献血バスの運行予定は、変更になる場合がございますので、直近の予定は北海道赤十字血液センターHPにて必ずご確認ください。
<https://www.bs.jrc.or.jp/hkd/hokkaido/>